

天体望遠鏡づくり

9月24日の『いわチャレ』は、小学生12名の参加を得て『天体望遠鏡づくり』を行いました。

今回の手作り望遠鏡は、紙筒をつなぎ合わせて作ります。ボンドの扱いや、紙筒の太さ調整にちょっと苦労しましたが、1時間半ほどで全員が立派な望遠鏡を完成させることができました。

外はあいにくの雨模様ということで、完成した望遠鏡をもってアトリウムからガラス越しに外を見て、ピント合わせの練習をしました。なかなか簡単にはいきませんが、しばらくすると「見える」「見える」と声が上がりました。

友の会からは、今日の夜、『天体教室』が開催されるので、完成した望遠鏡を使って月や木星・土星を見に来ませんかという案内もありました。

まずは、完成した望遠鏡で秋の星空をたっぷり楽しんでほしいと思います。



今回の 天体望遠鏡づくりは

参加者：12人（小学1年生～6年生）

保護者：5人

指導者：岩見沢郷土科学館・管理指導員 藤森正男